

ピースメッセージ #1

全国ユニオン T・Tさん

1945年8月6日の広島原爆投下から、節目となる被爆80年にあたるこの年に参加する機会を頂き感謝申し上げます。

平和記念公園内での連合ピースウォークでは、10数か所のモニュメント前に連合広島のスタッフが配置され、それぞれから由来等の説明を聞き、まさに地獄絵図となった原爆地ヒロシマの悲劇を再認識することができました。

連合広島のスタッフの皆様、暑い中大変ご苦労様でした。ありがとうございました。

連合平和ヒロシマ集会では、式典に先立ち、連合岐阜の各地協が平和を祈り心を込めて折った千羽鶴をステージ中央に奉納しました。集会は冒頭に1669名の参加者全員で黙祷を行ったあと、主催者挨拶で連合の芳野会長、地元連合会挨拶、来賓挨拶と続き、その後、被爆体験証言、若者からのメッセージと続きました。

6名の高校生平和大使の活動報告と決意表明では、国連本部のあるニューヨークや軍縮会議が開かれるジュネーブを訪れ「平和大使」として、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を求める被爆地の願いを発信していくことを報告されました。彼女らの行動に敬意を表すると共に今後の活躍に一層の期待をするところです。

翌日は平和祈念式典に参列し、原爆死没者に対し、哀悼の意を表しました。被爆80年となって、悲劇を語り継ぐ体験者は無くなりつつあります。

平和への誓いで壇上に立った佐々木駿君のような、若き原爆ドームボランティアが次世代への伝道者となってくれることを切に願うばかりです。

連合平和行動2025

ピースメッセージ #1

全国ユニオン K・Tさん

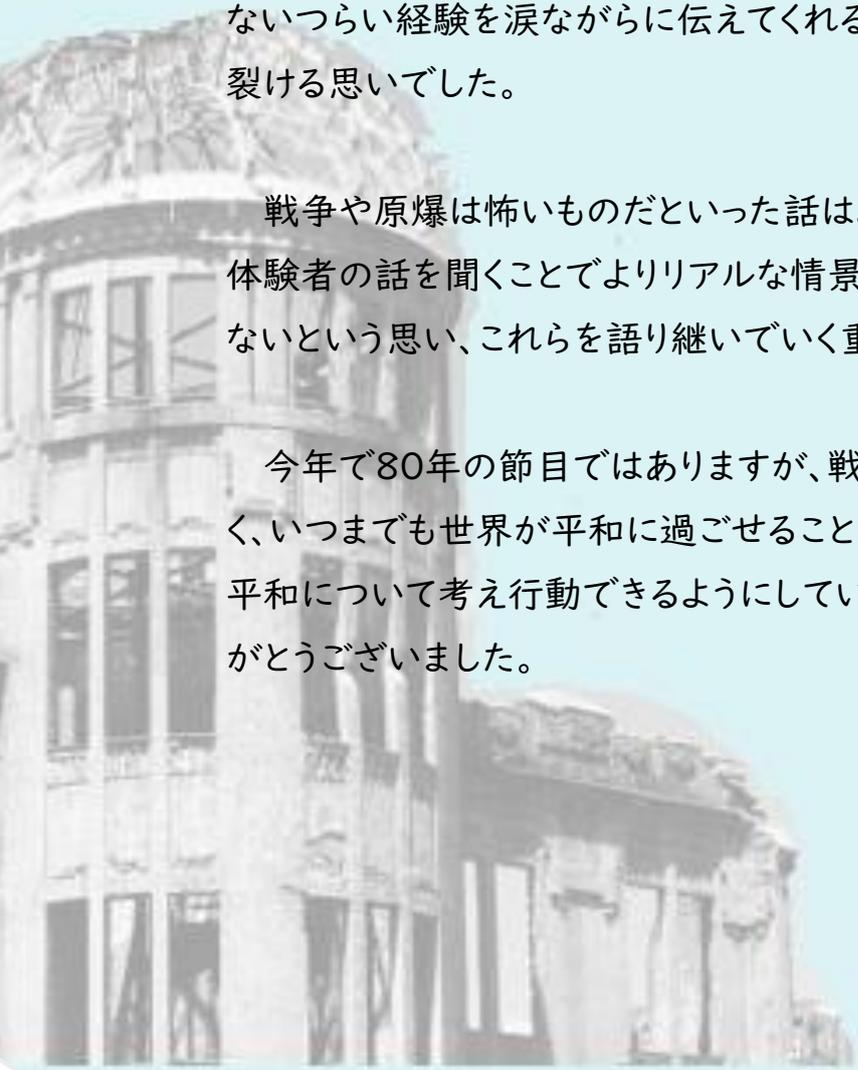
平和行動 in 広島に初めて参加させていただきました。また初めて広島を訪れました。

平和記念公園での連合ピースウォークでは公園内の様々なモニュメントなどの由来や歴史の説明を詳しく聞くことができ、また実際に見た原爆ドームの様子から、改めて戦争の悲惨さを改めて知ることができました。

また平和集会では被爆体験者の方から話を聞くことができ、思い出したくないつらい経験を涙ながらに伝えてくれる切明千枝子さんのお姿に心が張り裂ける思いでした。

戦争や原爆は怖いものだという話はよく聞かれますが、実際に現地に赴き、体験者の話を聞くことでよりリアルな情景が浮かび、二度と同じ過ちを繰り返さないという思い、これらを語り継いでいく重要性を強く感じました。

今年で80年の節目ではありますが、戦争や原爆の恐怖を風化させることなく、いつまでも世界が平和に過ごせることができるよう、自分自身も少しでも平和について考え行動できるようにしていきたいと思います。貴重な体験をありがとうございました。



ピースメッセージ #1

電機連合 N・Tさん

広島平和記念公園では、原爆ドームやモニュメントを実際に見て説明を受けることで、原爆の悲惨さや戦争の恐ろしさ、平和の大切さを強く感じました。

平和ヒロシマ集会では、被爆者の方の話を直接聞くことで当時の状況がリアルに思い浮かび、また高校生平和大使の皆様が、核兵器の廃絶に向けて懸命な取り組みをされていることが熱量で伝わりました。

あわせて、多くの人々が命を奪われた場所での慰霊式では、戦没者への慰霊の意を込め、献花・献水を捧げ、ご冥福をお祈りいたしました。

現地に行かなければ決して感じる事ができない貴重な体験を通じて、広島の地が持つ意味を深く理解し、改めて平和について考えさせられました。

世界の恒久平和の実現に向けて、何が出来るのかを自身で考え、行動に繋げてまいります。

